



南島原市国際交流員

フランチのプレフェリート♥南島原 「棚田・食文化」

※「プレフェリート」とは、イタリア語で「おすすめ」という意味です。



私がお気に入りの絶景スポット(谷水棚田)

6月になると日本では梅雨の時期に入ります。同時に、私にとっては、湿気が少なく暮らしやすい母国が恋しくなる季節です。

そんな中でも日本の梅雨の時期に魅力的に感じるものを紹介したいと思います。

それは南島原市の美しい棚田です！皆さんも水面に映える巨大な平成新山と遠くまで広がる青空の姿にうっとりしたことはありませんか？よく知られている南有馬町の白木野谷水棚田はもちろんですが、西有家・北有馬・南有馬を通過する農道沿いから見下ろす景色も素晴らしいと思います。地元の人たちにとっては当たり前の景色で気づかないかもしれませんが、イタリアには棚田がないのでとても気に入っている景色です。

ちなみに、イタリアには田んぼがないわけではありません。

大昔イタリア人は治療するために薬としてお米を使っていたといわれています。そして、中国から中東に届いたお米を食べる習慣がイタリアに伝わった後、北部地方で栽培するようになりました。ただし、平地でのみ栽培しているため、棚田がないということです。

また、田んぼに関連してイタリアと日本の食文化について書きたいと思います。日本を含めアジア人にとって米類は主食で毎日ご飯を食べる習慣があります。しかし、イタリア人の主食は麺類なのでお米は週に一回ぐらいしか食べません。

イタリア人は白いご飯を食べる習慣があまりなく、代表的な米料理と言えば雑炊のようなもちもちしている「リゾット」があります。初めてお米をリゾット風に作り出し、有名にしたのはイタリア人です。ファッションの街ミラノ市が位置しているロンバルディア州がお米の一番の産地なのでミラノ風のリゾットが最も有名ですが、イタリア全土では様々な味のリゾットが食されています。

日本と比較すると、イタリアにあるお米の種類は少なく、味・食感・形・作り方・食べ方など大きく異なっていると思います。



イタリアのお米料理「リゾット」



フランチの「イタリア文化講座 パルリャーモ!!」

※「パルリャーモ(parliamo)」とは、イタリア語で「話しましょう」という意味。

受講生募集



イタリアからの国際交流員フランチェスカのイタリア文化講座を開催します。

フリートーク形式で簡単なイタリア語・イタリア文化を勉強してみませんか？

お子様連れでも大丈夫ですのでお気軽にご参加ください。

📅 6月16日(木) 午後7時30～9時

📍ありえコレジヨホール(2階 大会議室)

👥 30人(先着順)

📄 無料

📅 6月10日(金) 午後5時

📞 電話、FAX、Eメールで申し込んでください。

企画振興課 ☎050(3381)5030 FAX0957(82)3086 Eメール: chiikiseisaku@city.minamishimabara.lg.jp

つなごう未来へ!
島原半島ユネスコ世界ジオパーク
ジオパークで
あり続けるための取り組み

島原半島ユネスコ世界ジオパーク
キャラクター「ジオくん」

島原半島ユネスコ世界ジオパーク
キャラクター「ジーナちゃん」

☎0957(65)5540

ジオサイト②⑥「定点」～噴火災害から25年目を迎えて～



「定点」と、そこに建てられている白い三角錐。

1991年5月20日、普賢岳地獄跡火口から噴出した粘り気の強い溶岩は、ドーム状の地形を作りながら成長を続け、ついにはその一部が山の縁から崩れ始めました。崩れた溶岩ドームの一部は、地面とぶつかった衝撃で細かく砕け、火砕流となって山の斜面を一気に流れ下りました。

当時、火砕流は、日本はもちろん世界的にもあまり観測事例がありませんでした。島原市上木場地区の葉タバコ畑を通る県道の一部は、谷を流れる火砕流をほぼ真正面から撮影できたため、絶好の撮影場所となり、いつしか「定点」と呼ばれるようになりました。火砕流を映像に収めようと報道合戦が起こり、多くの報道関係者が避難勧告区域内に立ち入って、撮影を続けたのです。

1991年6月3日、午後4時8分に火砕流が発生しました。水無川の本流を流れ下った火砕流の本体は、「定点」の手前で止まりましたが、火砕流と同時に発生した熱風(火砕サージ)は、そのまま「定点」周辺にいた人たちをのみこんでしまいました。

今「定点」に建てられている白い三角錐は、25年たった今も、二度と同じ災害を繰り返してはいけない、という強いメッセージを、私たちに発信し続けているような気がしてなりません。

次回は雲仙市の千々石展望台を紹介します。

※「定点」および北上木場農業研修所跡地は、砂防指定地内にあるため、通常は立入りできません。

第1回 島原半島ジオパークセミナー開催

島原半島の歴史・文化・自然、そしてそれらを支えるジオの魅力を専門の先生が毎月やさしく紹介します。ジオパークの検定試験に役立つかも!? ぶるってご参加ください!

📅 6月18日(土) 午後2時～3時

📍 雲仙岳災害記念館

● 講師…松尾 好則氏(雲仙岳災害記念館長)

● 題目…「25年前を振り返って」(仮)

☎島原半島ジオパーク協議会 ☎0957(65)5540

受講生募集

教えて!国民年金 ～国民年金保険料は納付期限までに納めましょう～

4月分から平成29年3月分までの国民年金保険料は、月額16,260円です。

保険料は、日本年金機構から送られる納付書により、金融機関・郵便局・コンビニなどで納めることができます。また、クレジットカードによる納付やインターネットなどを利用しての納付、そして便利でお得な口座振替もあります。

日本年金機構では、国民年金保険料を納期限までに納めていただけない人に対して、電話、書面、面談により早期に納めていただくように案内しています。

未納のまま放置すると、納付を督促する文書(督促状)を送付し、指定された期限までに納付が無い場合は、延滞金が課されるだけではなく、**納付義務のある人**の財産を差し押さえることがありますので、早めの納付をお願いします。

経済的な理由などで保険料の納付が困難な場合は、免除制度や猶予制度がありますので、お近くの年金事務所へご相談ください。

*詳しくは、お近くの年金事務所へ ☎ 日本年金機構 諫早年金事務所 ☎0957(25)1662

お尋ねください。 南島原市 保険年金課 ☎050(3381)5039 または 各支所